

# 松ぼっくりからみる 針葉樹の生き方

講師：清水 岳志 氏(伊那谷自然友の会)

日時：2020年3月7日(土) 午後1時30分～3時

会場：飯田市美術博物館 講堂

聴講無料(申込不要)どなたでも参加できます

裸子植物の種子を生産するための器官である球果（松ぼっくり）をつける樹木は、伊那谷には移入種を含めて、およそ30種類が見られます。それぞれの球果はそれぞれの樹種が種子を散布し、次世代を残すための戦略により、様々な大きさや形に進化してきました。変化に富んだそれらの違いを、樹木の生態をとおして考えてみます。



## 講師プロフィール

清水 岳志氏 (伊那谷自然友の会)

1958年東京都生まれ。静岡県内の高校を卒業後、東京営林局に就職。2004年に中部森林管理局に異動になり、長野県内4箇所現場勤務の後退職。日本各地の森林を見ることをライフワークにしている。